

## チャンネル登録者の多い YouTuber の特徴についての研究

中澤 篤紀

昨今の世の中では、YouTuber という職業の方が増えている。YouTuber は動画を多くの方に見てもらわないと収入は得られない。YouTuber という一般のサラリーマンとはかけ離れた職業はどのような職業であるのか興味を持ち、研究しようと考えた。また、動画の内容を見て研究した事例はあまり見つからなかったため、登録者の多い YouTuber はどのような特徴を持ち、どのような工夫をしているのかを実証的に研究することとした。

研究対象とする YouTuber の選出基準を、チャンネル登録者が 100 万人超、YouTuber 歴が約 4～8 年ほど、動画本数が約 350～700 本ほど、一つのカテゴリーに特化せず色々なカテゴリーの動画を投稿している、の 4 つとした。その結果、SUSHI RAMEN 【Riku】、桐崎栄二.きりぎきえいじ、パオパオチャンネル、エミリンチャンネルの 4 つのチャンネルを選出した。分析は、YouTuber の動向と視聴者の動向により行う。YouTuber の動向は年別投稿数、カテゴリー別投稿数、カテゴリー別年別動画投稿数によって把握し、視聴者の動向は年別平均再生数、カテゴリー別平均再生数、カテゴリー別年別平均再生数によって把握する。カテゴリーについては、極端、びっくり、羨ましい、おバカチャレンジ、紹介、かわいい、6 つを使用して YouTuber の動画を分類分けした。

対象とした 4 人の YouTuber に対する知見を記す。SUSHI RAMEN 【Riku】は動画の再生数が 2017 年から上昇しているが、2018 年以降から動画投稿数が減っていることから、YouTuber としてのモチベーションは減っている。また、カテゴリー毎に再生数の変動がないため、再生数を上げる工夫をしていないと考えられる。桐崎栄二.きりぎきえいじは 2015 年から家族と YouTube 活動をし、人気を博したが、大きな変化が生まれていないため、視聴者に飽きが生まれていると考えられる。パオパオチャンネルは、踊ってみたの動画を投稿したことにより知名度が高まり、企業とのタイアップ動画が多くなったが、2019 年に活動を休止した。2021 年に活動を再開してからは、2019 年以前と比べて、再生数は増えているが以前の勢いはないと考えられる。エミリンチャンネルは、年別平均再生数、カテゴリー別平均再生数ともに他の研究対象の YouTuber と比べるとバランスが取れている。また、年毎に新たなカテゴリーの動画を投稿しており、どのカテゴリーでも再生数を伸ばすことができていることから、視聴者獲得の工夫をしていると考えられる。

YouTuber を 4 人ではあるが分析することにより、それぞれの特徴や工夫が明らかになった。中でも、有名になると企業からのタイアップ動画が増えるが、再生回数が伸び悩んでしまうと、企業からのタイアップ動画が少なくなってしまう、最終的には YouTuber が活動休止や解散になってしまうという流れが見られた。また動画のカテゴリーを増やすことによって再生回数を伸ばす工夫を行っている事例が見られた。

(指導教員 中山伸一)